

第10回議会制度調査特別委員会 要点記録

開閉会日時	令和4年4月11日(月曜日)			開会	10:00	会議場所		別海町議会 委員会室2・3	
				閉会	11:21				
議員の出欠	7 番	木嶋 悦寛	出席	10 番	小林 敏之	出席	13 番	中村 忠士	出席
	8 番	松壽 孝雄	出席	11 番	瀧川 榮子	出席	14 番	佐藤 初雄	出席
	9 番	今西 和雄	出席	12 番	松原 政勝	出席	15 番	戸田 憲悦	出席
委員外の出席	議長		西原 浩			合計		1名	
事務局職員	局長		干場 富夫	主幹		入田 浩明	合計		2名
傍聴者数	一般		0名	議会モニター		0名			0名
	報道関係者		0名				合計		0名

会議に付した事件及び会議結果など

発言者	会議経過 ※所管毎に議事を行う事情等により議事番号が前後することがある。
委員長 14番 佐藤	10:00 開会・挨拶
	開催概要説明 会期1日、出席委員9名、欠席委員0名
委員長 14番 佐藤	開会挨拶
委員長 14番 佐藤	議事(1)災害時における議員の初動及び議会の業務継続計画について
事務局 入田	・修正箇所については、接続詞を一部修正した。 - 町側からの意見は特になく、委員外からの意見は別紙のとおり。 - 意見を反映するかしないか検討してほしい。
委員長 14番 佐藤	・何かあるか。
委員 7番 木嶋	・委員外の意見のとおり注釈を入れることは必要かなと思う。 - BCPという言葉自体が2つの意味合いをもっている。 - 行政のBCPと民間のBCPは違うので、言葉の定義を示すことは大事なかなと思う。
副委員長 13番 中村	・委員外のご意見についてはその通りだと思う。 - スペルを入れて以下BCPというという表記にした方がいい。 - 木嶋委員の意見はそのとおり。 - 目的に入れたらいいのかなと思う。
委員長 14番 佐藤	・意見とおり修正することとしていいか。
一同	・了承
委員長 14番 佐藤	議事(2)通年議会について
	議事(3)議選監査について
副委員長 13番 中村	・業務継続計画については今日の段階で決定と、先ほど承認いただいたということでもいいかなと思う。 - 通年議会と議選監査については、いろいろ御意見を出し合ってきたということは経緯としてはあるが、方向性として固まっていくということにはまだなっていない。 - 計画では、5月に調査のまとめをすることになっているので、ざっくりあらんな討論というのは、本日だけになる。 - そういう御理解で参加されていると思うが、今日の委員会の中で、方向性をもう少し煮詰めた方がいいとなった場合は、4月中旬に再度委員会を開催し、最終的なまとめの方向ということにするとということも念頭に置いていいのではないかと正副委員長では話した。 - 今日は、この通年議会と議選監査については御意見出していただいて、その経過を見ながら、今後の会議の持ち方については、御相談をしたいというふうに考えているので、そういうことを念頭におかれて、自由闊達に御意見出していただければと思う。
委員長 14番 佐藤	・副委員長説明のとおり意見を伺いたい。

第10回議会制度調査特別委員会 要点記録

委員	7番	木嶋	・ある程度委員外の意見も聞いて議論してきた。 ・通年議会については、皆さんまだ必要性を感じられていない。 ・もう少し時期を改めて、検討していくものであるというような方向性はかなり明確に出てきていると思う。 ・議選監査については、現状からして議員の役割が大きくなっていく中で、監査に割かれる時間を議員活動なり議会活動に向けてほしいというところの部分で、この議会としては、議選監査の方向性というのはある程度の見えてきているのかなと思う。 ・後は、この委員会できちんと方向性を出す。 ・これ以上、検討していくか時間をおいて、改めてやる必要性は感じない。
委員	11番	瀧川	・通年議会は木嶋議員と同じ。 ・議選は、議選監査経験者から、議員と監査の両立の大変さは聞いたし、その人達の意見は尊重する必要があるかなと思う。
委員	12番	松原	・両委員の話を聞いて、私も議論は尽くされたと考えている。 ・委員会として方向性を決めなければならない。 ・委員外からも意見聴取したし、やることは十分やった気がする。 ・次に向けて進めていただければいいなと思う。
委員	9番	今西	・皆さんのいうとおりだと思う。 ・議選監査について、自分は必要ないと発言させていただいている。 ・大変とかうんぬんではなく、議会として行政をチェックしていけるという認識の下で議選監査が必要ないという結論の出し方が大事。
委員	10番	小林	・皆様の御意見のとおりだと思うし、方向性は見えてきていると思う。 ・何回か議論してきたし、委員外も同じような意見ではあった。 ・方向性を決めるべき。
委員	8番	松壽	・意見は出尽くしている。 ・後は決めるべき。
委員	15番	戸田	・監査委員については、任命された方が忙しくて仕方がないという意見があったが、議員としての最大の勉強の場所を与えられているとも考えられる。 ・監査体制としては、きちんとチェックできる体制を議論するべきだと思う。
委員長	14番	佐藤	暫時休憩 10時24分
委員長	14番	佐藤	再開 10時31分
委員長	14番	佐藤	・通年議会については、導入せず現状どおりで進むということでもいいか。
委員		一同	・異議なし。
委員長	14番	佐藤	・議選監査について、それぞれ意見があるが、特別委員会としての理由付けをしなければならない。
委員	7番	木嶋	・副議長が言った通り、忙しから廃止するというのは論外。 ・行政をチェックする機能をきちんと担保しなければならない。 ・予算決算審査特別委員会を常任委員会化するなど検討が必要かなと考える。 ・今回結論を出すに当たっては、そうした部分もきちんとつけていくことは必要。
委員	9番	今西	・議会基本条例をしっかりとつくり上げたということが、いま議論していることの方向性の裏付けになるということ。 ・議会としては、その辺を意思表示しながら方向性を決めていくことも含めて、結論としてやっていただければいいかなと思う。
委員	7番	木嶋	・議選監査で選出された議員が様々なことを調査しているということの中で、その情報を議会の中でうまく利用できなかった。 ・監査委員としての守秘義務等もある。 ・一つ反省すべき点は、議選監査制度を上手く利用できなかった。 ・わかりやすい議会と開かれた議会ということで、そこに位置づけしていくような取組

第10回議会制度調査特別委員会 要点記録

		として、議選監査制度に置きかえた取組をしていくという方向性を出していくことで理由づけができるのではないかと。
委員長	14番 中村	・今まで出た御意見に対して反論するとかではないが、立場上調査をまとめていかなければいけない。
		議会として監査を選出することで行政をチェックする機能もあったということであれば続けてもいいのではないかとならないだろうかという感じがする。
		その辺をもう少し明確にした方がいいんじゃないだろうか。
委員	7番 木嶋	・監査委員をやったことがないので、詳細についてはわからないが、監査の中でやらなくてもいいことまでやっているのではないかと気がする。
		そういった中で、議会として選出する必要があるのか。
		やはり、監査がわからない。
		監査委員に聞いても守秘義務があるので話せない。
		どこでチェックすることになるかというと、一般質問や委員会になると思う。
議長	西原	・議選の監査が出ている意味合いがどうかということ。
		議会からみた監査という機能を発揮していたと思うが、廃止となった時に監査機能を持ちつつ、議会としての監査機能を組織として持つということで、決算と予算を連動させる体制として、予算決算審査特別委員会を立ち上げたので、より強化してということになれば、常任委員会化することも一つの流れになるが、議会としては体制を整えたので、議選監査は必要ないという理由付けにはなる。
委員	12番 松原	・以前から似たような議論をしてきた。
		議員定数が16人に減った時は何も言わなかった。
		予算決算審査特別委員会ができて、いろいろ調べられるようになって、チェック体制は構築出来てきている。
		議選監査がいなくなれば、町側は識見者を探してくると思う。
		16人で議会のことを中心にやっていった方がいいと思う。
委員	15番 戸田	・予算決算審査特別委員会は全てが終わった後の審査になる。
		委員会で反対してもそのまま執行されてしまう。
		監査委員というのは、日常的に予算についてチェックしている。
		その部分を一緒にして考えてはいけない。
		ただ、町の予算の執行体制というのはマニュアル通りに進めるようになったので、きちんとした方向性や考え方を示していかなければならない。
		3月議会の条例改正の時には、町側が監査を任命するのも難しくなっている背景も見えた。
		予算決算審査特別委員会を議員全員んでやろうという背景には、全員が共通の認識を持つということがある。
		議選監査を選出しないというのは、時期尚早だと思う。
委員	9番 今西	・また同じことの繰り返しになるのではないかと。
		正副委員長である程度調整して方向性をだしてほしい。
委員	7番 木嶋	・個人的には廃止に反対。
委員	9番 今西	・今までの流れを見た中で委員長が決めてくれればいい。
副委員長	13番 中村	・委員会全体として、議選監査を廃止するということではないと思う。
		監査の問題はそう簡単ではないと思っていた。
委員	9番 今西	・各常任委員会であったり、特別委員会であったり、その一つ一つをやっていくことが監査にも通じるものがある。
		議会活動を充実させていくことが監査の役割を十分果たしていけると考えている。
委員長	14番 佐藤	休憩 11時06分
委員長	14番 佐藤	再開 11時19分
委員長	14番 佐藤	・何回も同じようなことをやることになるかもしれないが、ここで多数決というのでもいいか

第10回議会制度調査特別委員会 要点記録

			がなものかと思う。 いろいろな角度からの意見がでているので、簡略にまとめて皆さんに示すので、それから決めていきたい。
委員	7番	木嶋	・今日の記録を読んでもらって、再度委員会を開くということか。
委員長	14番	佐藤	・そのとおり。
			今日の委員の意見をまとめて皆さんに提示し、再度協議したい。
委員	一同		・了承
委員長	14番	佐藤	議事(4)その他
委員長	14番	佐藤	・何かあるか。
委員	一同		・特になし。
委員長	14番	佐藤	閉会挨拶
委員長	14番	佐藤	11:21 閉会